

## 市議会における押印の見直しについて

諸手続きの利便性を高めるため、ペーパーレス化やオンライン化の取組みの必要性が注目されるなか、各種手続きから押印を省略する「脱ハンコ」の動きが全国的に広がっている。

北九州市議会においても、タブレット端末の運用に伴うペーパーレス化とともに、脱ハンコに取り組むこととする。

### 現在、議員や市民に押印を求めている書類【52件】

#### (1) 議会運営に関するもの (35件)

- ・ 発言通告書
- ・ 議案提出
- ・ 会派等結成届、異動届
- ・ 100条調査宣誓書
- ・ 請願、陳情書 など

#### (2) その他 (17件)

- ・ 資産報告関係書類
- ・ 政務活動関係書類
- ・ 議員証 (紛失、損傷、氏名変更) 届
- ・ 報酬等口座振込依頼書
- ・ 議場等使用申請 など

### 1 今後も押印の手続きが必要なもの【13件】

#### (1) 押印が法令に基づくもの (7件)

- ・ 100条調査宣誓書
- ・ 資産公開関係  
(資産等報告書、資産等補充報告書、所得等報告書、関連会社等報告書)
- ・ 扶養控除申告書、保険料控除申告書

#### (2) 押印が市議会会議規則に基づくもの (1件)

- ・ 請願、陳情書  
(押印手続きを省略するには、北九州市議会会議規則の改正が必要)

(3) 補助金交付の申請書等のうち、支出の根拠となるもの（5件）

※ 北九州市が定めた「押印見直しの判断基準」による

- ・会派事務委託費交付申請書
- ・健康診査事業補助金交付申請書
- ・政務活動費関係

（交付申請書、変更交付申請書、収支報告書）

2 押印か署名が選択できるもの【3件】

- ・応招簿
- ・請願書に係る紹介議員の署名、押印
- ・委員会記録に係る委員長の署名、押印

3 押印手続きを省略するもの【36件】

現在、押印が必要な事項（52件）のうち、上記1、2を除く36件については、本年11月から、押印の手続きを省略する。

なお、市議会が発する書類の押印の取扱いについても、今後「脱ハンコ」の観点から検討する。

押印を求めている手続き		件数
押印継続	○ 押印が国の法令に基づくもの（7件） ○ 押印が市議会会議規則に基づくもの（1件） ○ 補助金交付の申請書等のうち、支出の根拠となるもの（5件）	13件
	○ 押印か署名が選択できるもの（3件）	3件
押印手続き省略	○ 別紙のとおり （ ・議会運営に関するもの（30件） ・その他（6件） ）	36件
計		52件